

# いちのせき 商工会議所ニュース

Vol.616

2020

1

お買い物は  
地元商店で!!



## 謹賀新年

本年もよろしく

お願いいたします



女性会千厩支部制作の俵ねすみ

### 目次

- 2 会頭年頭所感
- 3 日本商工会議所会頭年頭所感
- 4 サービス部会講習会  
一関市への提言・要望
- 6-9 紙上名刺交換
- 10 新春経済講演会のご案内

女性会千厩支部では、毎年干支のつるし飾りを制作する講習会を行っています。今年「俵ねすみ」の制作の講習会を12月12日に行いました。十二支の最初を飾るねすみは大黒天の使いとされており、五穀豊穡や財力、子孫繁栄のシンボルと言われています。制作した俵ねすみは、2月11日(火・祝)から3月3日(火)まで開催される「せんまやひなまつり」の第2会場(旧ナガサワ時計店)にて展示されます。第1会場となる酒のくら交流施設と合わせて、ひなまつり一色の千厩の商店街を散策してみたいかがでしょうか。



## 地域経済の 発展を目指す

一関商工会議所  
会頭 佐藤 眺 信



新年おめでと〜ございます。皆様には穏やかな新春を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

私は、昨年11月の臨時議員総会において、皆様のご推挙を得て再任され一関商工会議所会頭として3期目を迎えることとなりました。引き続きよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年は新しい「令和」の時代が幕を開け、ラグビーワールドカップの開催や消費税率の引き上げ、吉野彰氏のノーベル化学賞受賞など様々な出来事がありました。

一方東日本を中心に台風大雨被害が相次ぎ、特に台風19号は沿岸部を中心に県内にも多くの被害をもたらしました。一日も早い被災地の復興を願うところです。

さて、わが国の経済は、輸出を中心に弱さが長引いています。設備投資は増加基調が続くなど緩やかな回復が続いています。また、個人消費については、所得が堅調に回復し、消費増税後の落ち込みは長期化しない見込みとなっています。

一方世界経済は、米中貿易摩擦の長期化や中東情勢の緊迫化、イギリスのEU離脱など、先行き不透明な状態が続いています。

本年は、東京オリンピック・パラリンピックが開催されますので、東日本大震災からの復興を東北・岩手から発信する一年にしたいと思っています。

当地域においては、人口減少が進み、中央と地方の格差拡大が危惧されており、地域の活性化を目的とするためにも、目の前の課題を一つひとつ解決することが必要であると考えています。

**人材・人員不足の克服**については、新規高卒者の地元就職率の向上策はもとより、進学希望者、保

護者並びに学校関係者へ多くの地元企業を知る機会を提供し、地元企業への理解を深め、UIJターゲティングしやすい環境づくりを進めます。また、女性・高齢者・外国人など、多様な人材が活躍できる働く場の確保など総合的な基盤の整備を市当局と協議しながら人材・人員の確保のための支援事業に取り組みを進めます。

**後継者の確保**については、一関市や一関信用金庫と連携し、積極的な事業所訪問を展開するとともに、事業承継の重要性を強く認識頂くための意識啓発活動として、事業承継に向けた準備の必要性や事業承継税制のメリットなどの情報を盛り込んだダイレクトメールを送付し、積極的にそして気軽に相談いただける環境を整備して参ります。

**中心市街地の活性化**については、「一関市まちづくりブランドデザイン策定100人委員会」を設置し、東北経済産業局や市の職員をメンバーに加え、ワークショップ形式で今後の中心市街地と地域商店街のあり方について検討を重ね、その検討結果を取りまとめ、将来の一関市の中心市街地並びに地域商店街とその周辺のあるべき姿について、市民に見える形で提示できるよう、市当局と一体となった

取り組みを推進して参ります。  
**ILC誘致実現**に向けては、市民の意識醸成や受け入れ態勢の充実を図るとともに、県や市、関係団体と連携しながら誘致に向け、引き続き国に対し積極的な要望活動を展開いたします。また、効果的な誘致活動を展開するために、総合的なブランドデザインを定め誘致実現後を見据えて、統一した考え方に基づくまちづくり活動を推進して参ります。

**新笹ノ田トンネルの早期実現**については、地域の将来を見据えた上で極めて重要であり、沿岸部と内陸部を結ぶ物流、雇用及び観光用道路として関係地域の地方創生とともに、観光振興・物産振興等地域経済の活性化を図るため必要不可欠です。また、東日本大震災からの復興及び地域間交流・連携強化のためにも、早期事業化に向け、国・県へ働きかけて参ります。

新年を迎え、商工会議所が地域総合経済団体としての責務と役割を果たすとともに、会員皆様方のお役に立てるよう、本年も積極的に活動して参ります。

新しい年が皆様方にとりまして、よき年となりますよう心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



## 中小企業の強化で 日本が成長する力を

日本商工会議所  
会頭 三村 明夫



明けましておめでとうござい  
ます。2020年の新春を迎え、謹  
んでお慶び申し上げます。

私は、昨年11月、日本商工会議  
所会頭に再任いただき新年を迎え  
ることとなりました。引き続きよ  
ろしくお願い申し上げます。

さて、昨年は「令和」時代の幕  
が開くなど、重要な出来事が相次  
ぎました。一方で、台風等による  
被害も甚大なものとなり、被災地  
の皆様には、心からお見舞いを申  
しあげます。

世界に目を向けると、長期化す

る米中对立など、数々の混乱が生  
じ、その出口を模索し続けた1年  
でありました。わが国の経済情勢  
に目を転じれば、個人消費は、い  
まだ力強さを欠くものの、潜在成  
長率並みの1%程度の緩やかな拡  
大が続いています。

本年は、東京オリンピック・パ  
ラリンピックが開催されます。日  
本各地の魅力とともに、東日本大  
震災等から復興した姿を、全世界  
にアピールできる絶好の機会であ  
ります。このビッグイベントによ  
り、日本全体が元気になれる1年  
になることを切に願っています。

一方、わが国経済は多くの課題  
も抱えています。人口減少や高齢  
化による構造変化を背景に、年々  
深刻化する人手不足、経営者の高  
齢化等に起因する廃業の増加、地  
方の疲弊が、日本経済成長の足か  
せになっています。これらの課題  
は、立場の弱い中小企業の経営課  
題として顕在化してきています。  
大企業との利益率格差は年々拡大  
し、また賃金も毎年上昇する中で、  
生産性の向上や取引価格の適正化  
等を通じた付加価値の向上なくし  
ては、中小企業は生き抜くことは  
できません。

こうした危機感の下、会頭再任  
時の所信において「**中小企業の強**

化を通じて日本の成長する力を育  
てる」と「**地域の活性化**」を柱と  
する取り組みを表明しました。

第一の「**中小企業の**」では、

中小企業が日本全体の雇用の約7  
割、付加価値の約5割を生み出し  
ていることを踏まえ、①ひっ迫す  
る人手不足とデジタル社会の到来  
にあつて、中小企業への「IT導  
入」と「デジタル技術の実装化」  
を急ぎ、生産性向上と付加価値向  
上を同時に実現すること、②来る

「**大企業承継時代**」を変革と創造  
の好機と捉え、「**事業承継の加速  
化**」で価値ある事業と技術を次世  
代へ承継し、「**起業・創業の活性化**」  
でビジネス全体の刷新代謝を  
促すこと、③**取引価格の適正化**と

ともに、中小企業の生産性向上を  
大企業が積極的に支援する「**大企  
業と中小企業の新しい共存共栄関  
係の構築**」によるサプライチェー  
ン全体の強化―をわが国経済全体  
の発展・強化のための最重要の取  
り組みとして掲げています。

第二の「**地域の活性化**」では、  
各地域がその魅力を活かし、連携  
して所得向上に取り組みなければ  
なりません。地域横断での広域連  
携を軸とした「**観光振興**」と「**農  
商工連携**」をさらに推し進め、地  
域の独自資源を最大限に活用し  
て、域外需要を取り込んでいく必

要があります。

これらの目標を実現させるた  
め、本年も「**現場主義**」と「**双方  
向主義**」をさらに徹底し、現場の  
声を、各種の規制・制度改革、持  
続可能な全世代型社会保障制度の  
構築、中小企業対策等を実現する  
政策提言に活かしてまいりたいと  
思います。商工会議所の強みは、  
全国515商工会議所、124万  
会員のネットワークを通じて、具  
体的・個別的な課題をはっきりと  
認識していることです。地域の多  
様な主体と連携協働を図りつつ、  
時代の要請に合った進化と変革を  
遂げていかねばなりません。

折しも、商工会議所の創始者で  
ある洪沢栄一翁が、2021年の  
NHK大河ドラマの主人公や、新  
1万円札の顔となることが決定し  
ました。「企業は利益を上げなけ  
ればならないと同時に、公益につ  
いても考えなければならぬ。両  
者は高い次元で両立する」という  
理念は、我々の活動理念そのもの  
であり、現代においてこそ広める  
価値があるものと考えます。大企  
業と中小企業、都市と地方が共に  
輝き、日本経済の持続的成長を後  
押しできるよう、本年も皆様と共  
に全力を尽くして取り組む所存で  
あります。

サービス部会  
救命講習会



12月12日、千厩町の東消防署においてサービス部会講習会を開催しました。

一関東消防署消防士長の千葉健也氏を講師にお迎えし、救急入門コースについて人形を用いて講習しました。実際に胸骨圧迫や人工呼吸・AEDを行ってみると、胸骨圧迫には力が必要であり一人で続けると圧迫の力が弱まるので、周囲の人と協力しながら行った方が良いことを知りました。今回の講習を通して、救急隊員が到着するまでの時間の心肺蘇生が、社会復帰に関わるとても重要なことだとわかりました。

終了後の懇親会も和やかな会となりました。

## 令和元年度 一関商工会議所 提言・要望

### 1 人材・人員不足の克服と後継者の確保について

- (1) 人材・人員不足の克服について
- (2) 事業承継への対応について

### 2 中心市街地活性化「まちは公園、みんなでつくる100年のまちづくり」について

- (1) 中心市街地活性化推進事業の推進について
- (2) 東北本線の高架化について
- (3) 中心市街地内にある空間・建物を活用した街なかイベントの実施について
- (4) 中心市街地内にある歴史的顕彰碑の移転・修繕について
- (5) 蔵のひろばや空き店舗を活用した先人記念館・観光物産館の設置について
- (6) 市民の安心・安全のための防犯カメラの設置について

### 3 国際リニアコライダーの誘致について

### 4 沿岸と内陸を結ぶ「新笹ノ田トンネル」の早期実現について

### 5 ふるさと納税の活用について

### 6 地域商工業の維持・発展のために

### 7 地域の活性化のために

- (1) 地域の祭り・イベントに対する支援拡充について
- (2) 地域内経済循環に向けた地域商品券の活用について
- (3) 「食と農の景勝地」を活用した一関の魅力発信について

### 8 地元企業の経営安定のために

- (1) 地元企業の育成・強化と優先発注について
- (2) 公共事業関連予算の確保と工事発注の均衡化について
- (3) 適切な最低制限価格の設定と総合評価落札方式の導入について
- (4) 生活再建住宅支援事業の継続実施について
- (5) 円滑な企業活動のためのインフラ整備について
- (6) (公財)岩手県南技術研究センターの機能充実について
- (7) 地域資源を活かした6次産業化と農商工連携への支援拡充について

### 9 海外との経済交流の促進について

- (1) 経済交流の拡大について
- (2) 地域特産品の海外展開について
- (3) インバウンド市場における事業展開について

### 10 観光客を増やすために

- (1) 平泉との連携強化について
- (2) 観光関連道路整備事業の推進について
- (3) 訪日外国人観光客への対応について
- (4) 無料 Wi-Fi 環境の整備について

### 11 雇用の場の確保について

### 12 街路灯の制度の見直しについて

### 13 岩手県立高等学校の再編について

市からの回答は2月号から掲載いたします。

退職金の準備を中小機構がお手伝いします

安心 安全 国がつくった

## 小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増すには、どんなものがあるの？

### 制度の特長

#### 1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主(共同経営者を含む)または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

#### 2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

#### 3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

契約者貸付けの利用が可能

契約者(一定の資格者)の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

共済金の受給権は差押禁止

共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

※詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧ください

お問い合わせ 一関商工会議所 本所・各支所

小規模共済

検索



一関商工会議所 令和元年度 伴走型小規模事業者支援推進事業

# 事業計画作成セミナー

## 《グループ講義 + 個別指導会》

お早目にお申込み下さい！  
受講無料

定員 **30名**

### グループ講義

令和2年1月16日(木)

13:30～16:30

### 個別指導会

令和2年1月23日(木)・24日(金)

9:00～17:00(完全予約制)

※1事業所あたりの相談時間は、1時間です。  
※16日のセミナー受講者のうち、希望者が対象となります。

### 受講対象者

小規模事業者\*、創業予定者  
※常時使用する従業員が20人以下(商業・サービス業(宿泊業・娯楽業を除く)では5人以下)の事業所

会場 一関商工会議所本所 3階大会議室

一関市駅前1番地

TEL. 0191-23-3434

講師 (株)高橋コンサルティングオフィス

代表取締役 高橋 雅裕 氏(中小企業診断士)

### お問い合わせ

当所経営支援課

TEL. 0191-23-3434

FAX. 0191-21-2030

# 空き店舗を変える!!

## 家主と取り組む「レンタルショップ」に学ぶ!

令和2年1月8日(水) 18:00～20:30

会場: なのはなプラザ 大会議室(一関市大町4-29)

参加費  
無料

### 第1部 講演

## レンタルショップとは?

18:00～19:30

講師 **大橋 賢也 さん** (株)プランニングコンサルタント  
代表取締役

レンタルショップ方式の発案者。  
粉浜商店街で平成26年度から実施・継続中。

お問い合わせ  
お申込み

県庁 経営支援課(商業まちづくり担当)

TEL. 019-629-5545 FAX. 019-629-5549 Mail. ae0002@pref.iwate.jp

### 第2部 相談会

## レンタルショップ導入相談会

19:30～20:30

もう少し詳しく聞きたい!私の商店街でも、実施できるか?どう始めれば、うまくいくのか?など

「レンタルショップ」の導入について講師が、個別相談に応じます。気軽に、質問、相談できます。

# 令和元年度 一関市男女共同参画推進事業

## テーマ: 今後起こり得るダブルケアを考える

ダブルケアとは、育児と親や家族などの介護を同時期に担う状態のこと

日時 令和2年1月26日(日) 14:00～16:00

会場 一関市東山地域交流センター

内容 開会行事 14:00～14:10

【第1部】 寸劇 14:10～14:50

岩手奥州ダブルケアの会

【第2部】 パネルディスカッション 15:00～15:55

『男女共同参画の視点から、  
ダブルケアと家族支援の構築を考える』

閉会行事 15:55～16:00

参加等 参加料無料

ダブルケアに関心のある方、  
どなたでも参加可

備考 未就学児の託児コーナーを設けます。  
事前にお申し込みください。

お問い合わせ

一関市まちづくり推進部

いきがづくり課 TEL 21-8852



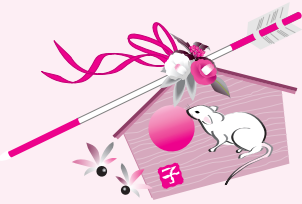
# 謹賀新年

(50音順)

<p>株式会社 アーク 館ヶ森アーク牧場 代表取締役 橋本晋栄</p>	<p>アクサ生命保険株式会社 一関営業所 所長 長根成幸</p>	<p>AS 株式会社 アグリサービス 代表取締役 小野寺慶志 〒320-0202 岩手県一関市千厩町小梨堂ヶ崎九七一〇 TEL (0192) 5113033 FAX (0192) 5113655</p>	<p>株式会社 アズマ住設 代表取締役会長 鈴木東</p>	<p>株式会社 アズマハウジング 代表取締役社長 鈴木東樹</p>	<p>株式会社 一関ケーブルネットワーク 代表取締役 山岸学</p>
---	--	---	-----------------------------------	---------------------------------------	--

<p>一般社団法人 一関市観光協会 会長 佐々木賢治 役職員一同</p>	<p>一関市水道工事業協同組合 理事長 永澤光宏</p>	<p>一関信用金庫 会長 及川弘人 理事長 千葉一郎 一関市幸町五十一番五 電話 0192(23)6115</p>	<p>株式会社 一関プリント社 代表取締役 菅野花子 取締役 菅野健二</p>	<p>株式会社 一関LIXIL製作所 工場長 西村圭一</p>	<p>一関糧運株式会社 代表取締役会長 岩岩吉郎 代表取締役社長 岩岩力也</p>
--	----------------------------------	---	---	-------------------------------------	---

<p>ICHIIYOSHI SECURITIES いちよし証券株式会社 大北水沢支店 支店長 志賀正博 奥州市水沢東大通り二丁目一番一号 エステート21 ダイヤルイン 0197(27)0303</p>	<p>伊東運送株式会社 一般貨物自動車運送事業/石油類販売事業 代表取締役 伊東浩</p>	<p>岩手銀行一関支店 支店長 行川秀一</p>	<p>こだわります 地域の話 岩手日日新聞社 代表取締役社長 山岸学 ■本社/岩手県奥州市南新町60-1 0191(26)5114</p>	<p>総合電気設備工事 合資会社 上田電気商会 代表社員 北田文人 〒020-0203 岩手県一関市千厩町小梨堂北九十一番一 TEL (0192) 5212482 FAX (0192) 5214542</p>	<p>宇部建設株式会社 代表取締役 宇部和彦</p>
--	---	------------------------------	---	--	--------------------------------



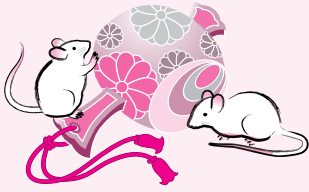
# 謹賀新年

<p>株式会社 金澤電気工業所 取締役社長 金澤英治</p>	<p><b>oyama</b> 株式会社 <b>おひやま</b> 代表取締役 小山征男</p>	<p>有限会社 尾形建設 代表取締役 尾形香</p>	<p>岩手県一関市藤沢町砂子田字高田八八番地の三 株式会社 近江建設 代表取締役 近江育夫</p>	<p>有限会社 及善会館 代表取締役会長 及川善行 取締役社長 及川秀樹</p>	<p><b>SW</b> 東日本株式会社 代表取締役 永田信和 執行役員社長</p>
------------------------------------	---	--------------------------------	---	--	--

<p>有限会社 ケーテック。 代表取締役 芦萱敬一</p>	<p>有限会社 げいび観光センター 代表取締役社長 菅原喜哉</p>	<p>有限会社 グリーン総業 代表取締役 熊谷勝</p>	<p>カンリヨウ株式会社 代表取締役社長 菅原良一郎</p>	<p>株式会社 岩辰 代表取締役 岩渕健治</p>	<p>川崎コンクリート工業株式会社 代表取締役 海野正之</p>
-----------------------------------	--	----------------------------------	------------------------------------	-------------------------------	--------------------------------------

<p>有限会社 サンシャイン企画 代表取締役 相澤克典</p>	<p>株式会社 佐原 代表取締役社長 佐原芳樹</p>	<p>株式会社 斎藤松月堂 代表取締役 斎藤賢</p>	<p>有限会社 近藤設備工業 代表取締役 近藤誠一</p>	<p>岩手県一関市山崎町藤倉字道地二一〇 TEL 0191-431-2910 FAX 0191-431-2333</p> <p>毎月10日はまんぢゅうの日</p> <p><b>金時まんぢゅう</b> 有限会社 <b>湖月堂</b> 代表取締役 <b>金野ます子</b></p>
-------------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	-----------------------------------	--





# 謹賀新年

<p><b>有限会社 穴戸</b> 代表取締役 取締役 穴戸 貫 穴戸 武英 市 一関市大東町摺沢字羽山前八五―三 電話(〇一九二) 七五―二二七(建材) 七五―二二八(家具)</p>	<p>株式会社 スガノ建設 特定建設業 代表取締役 菅原 治道 TEL(〇一九二)二四―四四五九 FAX(〇一九二)二四―三七六五</p>	<p>有限会社 すがゆう生花店 代表取締役 菅原 照之</p>	<p>株式会社 菅原電工 代表取締役 菅原 昌之</p>	<p>株式会社 関建設 代表取締役 関 健一</p>	<p>世嬉の一酒造株式会社 相談役 代表取締役社長 佐藤 航 佐藤 暁 佐藤 儔</p>
<p>大協企業株式会社 専務取締役 須田 茂弘</p>	<p>株式会社 立石コンクリート 代表取締役 熊谷 徹</p>	<p>東武トップツアーズ株式会社 一関支店 支店長 近藤 秀道</p>	<p>株式会社東北サファリーパーク岩手支店 支配人 千葉 秀幸</p>	<p>東里工業株式会社 代表取締役 高橋 政智</p>	<p>有限会社 東和警備保障 代表取締役 阿部 裕美</p>
<p>トーバン印刷株式会社 代表取締役 菅原 正行</p>	<p>有限会社 トキラミネーション 代表取締役 伊東 義洋</p>	<p>一関市青葉一丁目六番四―二〇五号 土地家屋 調査士 小岩 邦弘</p>	<p> 株式会社 永沢水道工業 代表取締役 永澤 光宏</p>	<p> 株式会社 日ピス岩手 代表取締役社長 大石 滋</p>	<p>東日本旅客鉄道株式会社 一ノ関駅 駅長 角谷 公博</p>





# 謹賀新年

<p>株式会社 マリアージュ 取締役会長 鈴木 美津男 取締役 鈴木 泰洋 岩手県一関市千厩町千厩字石堂二六一五</p>	<p>有限会社 前名チップ工場 代表取締役 前名 孝吉 電話〇一九一七五二四一九</p>	<p>株式会社 ホンダベルノ南岩手 代表取締役社長 佐々木 一嘉</p>	<p>名刺印刷四三〇円承ります FREE LINE 従業員一同 一関市山目字館64123 0191347744</p>	<p>不二家乳業株式会社 代表取締役社長 千葉 かづや</p>	<p> HIRANO GUMI 代表取締役社長 須田 光宏 株式会社 平野組 〒021-8555 岩手県一関市竹山町6-4 TEL.0191-26-3711 FAX.0191-26-3718</p>
--	--	--	---	-------------------------------------	--

<p>株式会社 ユー・エスいわて 代表取締役 村上 一行</p>	<p>株式会社 山友建設 取締役会長 小野寺 年雄 代表取締役社長 小野寺 真</p>	<p>株式会社 山 忠 代表取締役 小野寺 義直</p>	<p>舞石企業グループ 代表 舞石 太</p>	<p>株式会社 丸江 代表取締役 江口 扶</p>	<p>マリヤ美容院 代表 篠田 ちか子</p>
--------------------------------------	---	----------------------------------	-----------------------------	-------------------------------	-----------------------------

本年も何卒ご愛顧の程 宜しくお願い申し上げます

社会への架け橋

令和2年 正月

一関流通団地会員企業一同

協同組合一関卸センター  
Tel. 0191-26-5155

浅東商事(株)  
(株)アサカ  
(株)イチノセキ  
(株)岩手日日新聞社  
(有)岩手ひかりのくに  
(株)植松商会  
宇都宮螺子(株)  
協和木材(株)  
(株)ケイ・エムアクト  
さんもく近江銘木(株)  
(株)セキノ興産  
(有)大 七

(株)東邦テクノス  
(株)八 興  
(株)丸 藤  
(有)文林商会  
丸大堀内(株)  
(株)村上商会  
(株)田中屋本店  
みちのくココ・コーラボトリング(株)  
(株)モリレイ  
ワイヂーエル(株)  
(有)雪印牛乳一関サービスセンター  
鉛金(株)

山崎製パン(株)  
岡田運輸(株)  
(株)新開トランスポートシステムズ  
岩手庄子運送(株)  
両磐一関トラック事業協  
栗原産業(株)  
社会福祉法人平成会  
(有)豊隆軌道  
(株)丸大冷蔵  
みちのくキャンティーン(株)  
工機販売(株)  
トヨナカ岩手(株)



# 新春経済講演会・新年祝賀会のご案内

会員の皆さまと役職員が一堂に会し、新年の抱負と更なる繁栄を祈念するため  
標記講演会・祝賀会を開催いたします。

期日 令和2年1月27日(月) 会場 ベリーノホテル一関

## 第1部 新春経済講演会 16:00～17:30

演題 「2020年日本政治経済のゆくえ」

すえのぶ よしまさ  
講師 末延 吉正 氏 政治ジャーナリスト



## 第2部 新年祝賀会 17:45～20:00

会費 4,000円 (当日受付にて頂戴いたします。)

お申し込み・お問い合わせ 当所総務課 TEL 23-3434 FAX 21-2030  
申し込み用紙は会報12月号へ同封しております。

## 「年末調整個別相談会」 開催のご案内

一関・花泉・大東・室根・川崎・藤沢	1月8日(水)～10日(金)
千厩・東山	1月7日(火)～9日(木)

●開催時間 9:00～16:00 ●場所 各地域商工会館

必要書類 印鑑、給与支払明細書、源泉徴収簿、納付書、扶養控除等(異動)申告書、保険料等控除証明書、社会保険料等にかかる控除証明書または領収書などをご持参ください。

お問い合わせ 本所経営支援課または各支所

## 委員会の開催について

総務委員会  
1月17日(金) 10:00～11:30

地域振興委員会  
1月21日(火) 13:30～15:00

中小企業委員会  
1月20日(月) 14:30～16:00

※ いずれも会場は本所  
※ 後日ご案内いたします。



## 2020 第11回「館ヶ森風祭り」

恒例イベント「館ヶ森風祭り」今シーズン第1回目は、2月2日(日)館ヶ森ごっつおマラソンが開催されます。同日開催として、アーク牧場で、凧揚げ大会、ストラックアウト、〇×クイズが行われます。

2回目は、2月9日(日)岩手サファリパークで、写生大会、猛獣へのエサやり体験、お楽しみお振舞い、羽ペンづくり&缶バッジ作りが行われます。

3回目は、2月16日(日)、「花と泉の公園」での開催となります。皆さま、ご家族おそろいで、お越しください。

お問い合わせ  
館ヶ森アーク牧場 TEL 63-5100  
岩手サファリパーク TEL 63-5660  
花と泉の公園 TEL 82-4066

## 編集後記

▼新年あけましておめでとう  
ございます。昨年は元号が変わ  
ったり、消費税率が変わったり  
など、何かと忙しい1年でした。  
今年はどうな1年にしようか、  
期待をもって過ごしていきたい  
と思います。今年もよろしく  
お願いいたします。(佐々木)  
▼新しいことを始めると三日坊  
主になりがちですが、「今年  
は」と大きな目標ではなく1週  
間2週間…1か月と目標を小さ  
く、こつこつと達成する年にな  
りたいと思います。今年もよろしく  
お願いいたします。(菅原ゆ)